

平成 17 年度確報に向けて

平成 17 年度確報作業においては今次基準改定作業で取り込めなかった統計情報の取り込みや推計方法の改良を行い、平成 8 年～15 年の値についても遡及推計を行う。

1. 内容

(1) コモ、付加価値、供給側 Q E

- ・ コモ：補間方法の精査、工業統計表と通関統計の関連付けの精査
- ・ 付加価値：中間投入比率の更新
- ・ 供給側 Q E：U V 表取込み

(2) デフレーター

- ・ 基本単位デフレターの連鎖化

(3) 固定資本減耗推計見直し

- ・ フロー編における固定資本減耗に関して企業会計データに基づく現行の推計方法から再調達価格ベース(時価)に変更(社会資本部分には関しては改定済み)。